

こくりゅう@home 2024

2024 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日（31 期）

公正で持続可能な多文化共生社会をつくります



ATOMS

Association for Toyonaka Multicultural Symbiosis



も ・ く ・ じ

<もくじ・ごあいさつ>	2
<Photo Gallery・広告協賛>	3
<外国人をとりまく現状とATOMSの取り組み>	4-7
<各事業からの報告>	
・学習支援・サンブレイス／子ども母語	8
・多文化保育「にこにこ」／韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい	9
・若者支援事業／子どもの夢応援ネットワーク	10
・学習日本語「こんぱす」／国際教育	11
・多言語相談サービス事業	12-13
・豊中市立小学校外国語体験活動事業	13
・Filipino Young at Heart's Club／防災事業	14
・平和と共存のための～おまつり地球一周クラブ／留学生・ホストファミリー事業	15
・外国人ママのための場所「おやこ」しょうない／おかまち	16
・外国人ママのための場所「おやこ」せんり／日本語交流活動 千里にほんご	17
・日本語交流活動 庄内にほんご／つながれとよなかオンライン！	18
・日本語交流活動「もっともっとつかえるにほんご」／「とよなかにほんご・木ひる」	19
・日本語交流活動「とよなかにほんご・金あさ」／「にちようがちゃがちゃだん」	20
・多文化共生推進事業／ボランティア養成・研修	21
・情報サービス／施設管理受託事業／持続可能な開発のための教育の10年（ESDとよなか／メディアリテラシー・市民ゼミナール／講師派遣／開発教育教材作成プロジェクト・マイクロアグレッション啓発パンフレット作成	22
・市民活動協働事業	23
・TOPICS・広告協賛	24-25
・財務報告・広告協賛	26-27
・協力者ご芳名・広告協賛	28
・役員紹介・スタッフ紹介・広告協賛	29
・広告協賛	30-32

とよなか国際交流協会の活動について

外国人が安心して集える居場所づくり&エンパワメントをすすめる事業や多文化共生社会を推進するひとづくりを中心に、さまざまな活動を地域や学校と連携しながら日常的に展開しています。

【活動理念】市民の主体的で広範な参加により、人権尊重を基調とした国際交流活動を地域からすすめ、世界とつながる多文化共生社会をつくる

受賞歴

2016. 10	大阪NPOセンター CSOアワード CSO賞
2014. 01	大阪弁護士会 人権賞
2013. 05	憲法記念日 大阪府知事 公共関係功労者賞
2013. 02	公益財団法人バナ ソニック教育財団 2012年度 「子どもたちの “こころを育む活 動”」奨励賞

ごあいさつ「2024年度を振り返って」

松本康之（理事長）／山野上隆史（常務理事兼事務局長）

2024年度も熱気と活気、笑いに満ちた一年でした。全てを収めることができないのがとても残念ですが、この冊子から少しでもその空気感を感じ取ってもらえたら幸いです。

事業報告書の概要版を初めて出したのが、「こくりゅう@home 2015」。今回が10年目、記念すべき第10号です。振り返ってみると、年を重ねるごとに、ボランティアも事業も厚みを増し、地域の理解も広がってきたと感じます。でも、まだまだ楽しみながらも、歩みは止めずにいこうと思います。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

Photo Gallery 2024



写真上段：韓国の秋夕交流会（左）、バレーボール交流会@豊島体育館（右） 写真中段：子ども母語での水餃子づくり（左）、にちようがちゃがちゃん「普段から、笑いの絶えない学習時間を楽しんでいます」（右） 写真下段：庄内にほんご「学習者とボランティアの交流会。みんな笑顔です」（左）、ホストファミリー事業の万博公園ピクニック（右）



キムチ屋&韓国料理

鳳仙花

韓国光州出身のオモニの味をあじわえるお店です。
ご予約お待ちしております。（2階席約20名可）

☎ 06-6332-3531

キムチ販売 8:00~19:00
(日曜日・祝日定休)

店内飲食 19:00~23:00
(木曜日・日曜日・祝日定休日)

豊中市庄内東町1-9-18 (庄内駅から徒歩1分)



外国人をとりまく現状と アトムス ATOMS の取り組み

ATOMS 公式キャラクター



コモ & スース

外国人をとりまく現状

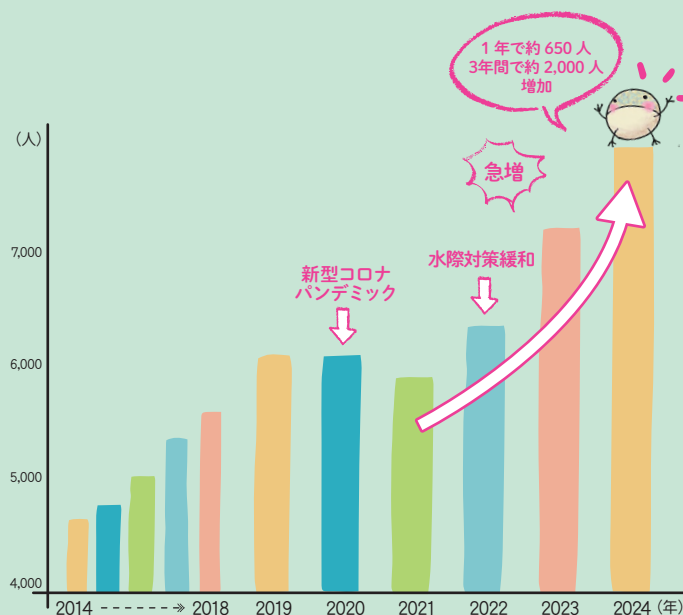
*2025 年 3 月末のデータより

✓ 豊中市の外国人人口

7,870 人

Point

1年間で外国人市民数は約 650 人と大きく増加しました。新型コロナウイルス感染症対策として実施されていた水際対策が緩和された 2022 年 4 月以降のこの 3 年間で外国人市民数は約 2,000 人も増加しています。



✓ 国籍数

99 国籍・地域

上位 10 国籍・地域 (人)

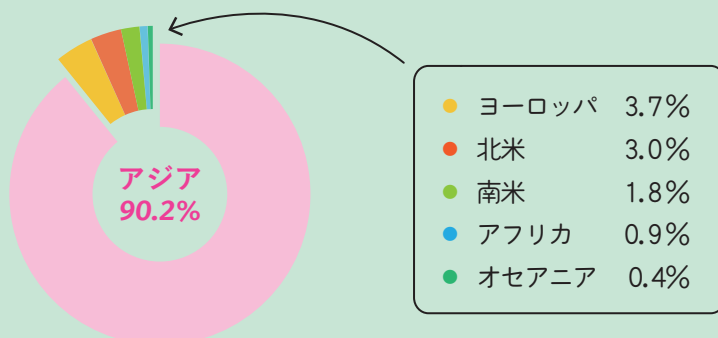
1	中国	2,273
2	韓国・朝鮮	1,868
3	ベトナム	1,142
4	インドネシア	343
5	ネパール	342
6	フィリピン	331
7	ミャンマー	191
8	米国	172
9	台湾	151
10	インド	113

Point

この1年間で増加が目立ったのは、中国、ミャンマー、ベトナムの人たちでした。インドネシア、ネパールの人たちも昨年に引き続き増加しており、より多様な文化的・宗教的背景を持つ人たちが暮らすようになっていきます。

✓ 出身圏の割合

約90%がアジア出身



基本理念

市民の主体的で広範な参加により、人権尊重を基調とした国際交流活動を地域からすすめ、世界とつながる多文化共生社会をつくる。

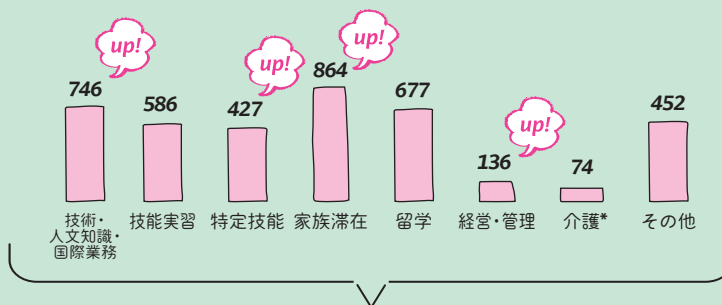
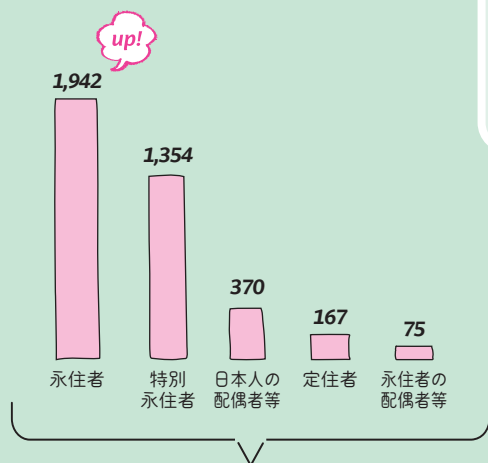
事業の
三本柱

1. 多様な人々が尊重される地域づくり
2. 周縁化される外国人のための総合的なしくみづくり
3. 学校とつながってつくる豊かな未来

✓ 在留資格の割合

Point

昨年と比べると、「技術・人文知識・国際業務」や「特定技能」といった労働者とその家族（「家族滞在」）の数が大きく増加しました。また、永住者も増えており、日本で長期的に暮らそうとする人たちがより一層増えてきています。

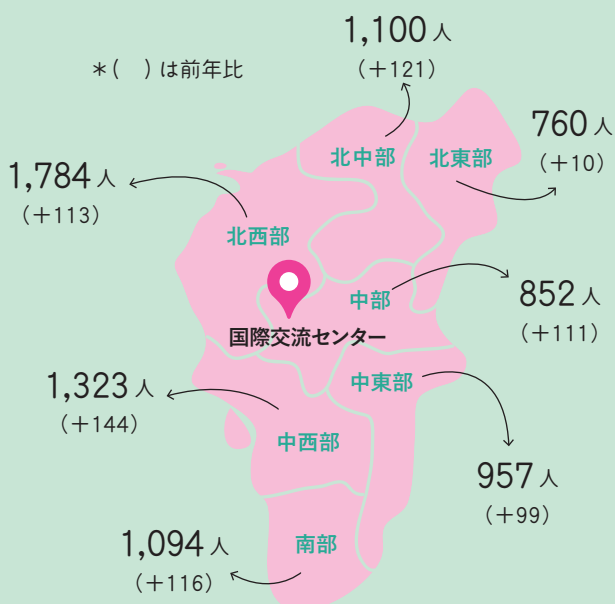


長く暮らす人たち **3,908人**

今後、日本に長く暮らす可能性もあります

*このほか、介護分野で働く人たちは特定技能のうち 130 人、技能実習のうち推定 42 人となっています。定住者や永住者の中には介護施設で働いていることも多いことから、豊中市内で介護職についている外国人は少なくとも 250 人以上いると推計されます。

✓ 地域別外国人人口



子ども*が多い地域

*0～14歳

- ① 北中部 197人
- ② 中西部 126人
- ③ 北西部 125人

※外国籍の子どものみ。両親のどちらかが日本国籍の場合、子どもも日本国籍を取得できます。日本国籍をもつ外国にルーツを持つ子どもをこの数に含めると大きく増加することが想定されます。

高齢者*の外国人が多い地域

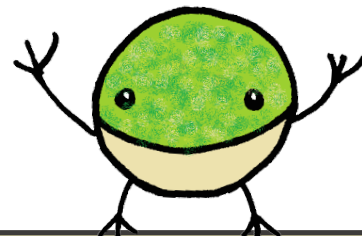
*65歳以上

- ① 南部 188人
- ② 北西部 129人
- ③ 中西部 124人

Point

全圏域で外国人市民は増加しており、北東部を除くいずれの圏域でも 100 人近く増えています。特に北中部、中西部では、特定技能、技術・人文知識・国際業務、家族滞在の人が増えています。また、市全体として学齢期の子どもや 20 代～30 代前半の若者が増加しています。

アトムス ATOMSの取り組み



01

外国人のライフステージに沿った多様な支援

豊中市には乳幼児から高齢者まで、様々な世代の外国人が暮らしています



外国人ママのための場所「おやこ」



多文化子ども保育「にこにこ」… P.9

外国人ママのための場所「おやこ」… P.16

多言語での相談サービス(11言語)… P.12

学習日本語「こんぼす」… P.11

韓国・朝鮮のこぼれとあそびのつどい… P.9

学習支援「サンプレイス」… P.8

こども母語… P.8



留学生・ホストフ

若者支援事業…



乳 幼 児

こ ども

02

センターから飛び出して実施している事業



外国人人口は増えていますが、

- ① ATOMSの存在を知らない人も多い(外国人にも、日本人にも)
- ② 市北部にあるセンターまで来ることが難しい外国人も多い
- ③ 地域の人が外国人の状況や課題をよく知らない
- ④ 外国人が孤立している(ご近所とつながりがない)

などの課題があります。

そこで、ATOMSは各地域の公共施設にも赴き、事業を実施しています。

《岡町》

おかまちおやこ

《庄内》

しょうないおやこ
しょうない REK
庄内にほんご



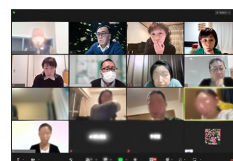
《千里》

せんりおやこ
千里にほんご



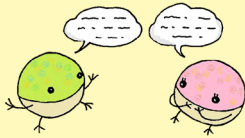
《市全域》

つながれ とよなか
オンライン!





若者支援事業



日本語交流活動



日本語交流活動 ... P.17

ファミリー事業 ... P.15

P.10



多言語での相談サービス



Filipino Young at Heart's Club ... P.14

(フィリピン人の中高年支援事業)

わかもの

おとな

高齢者

03

地域で活動する市民ボランティア



子育て中の人や外国人も
ボランティアとして
活躍しています

ATOMSで活動するボランティア



約 430人!!

日本語ボランティア：約160人

ママさんボランティア：約20人

大学生・高校生ボランティア：約40人

外国人ボランティア：約40人

その他：約100人

ホストファミリーボランティア：62家族

賛助会員：個人会員78人、団体会員5団体

04

さまざまな団体と一緒に取り組む活動

学校との協働

- 多文化フェスティバル ... P.11
- 講師派遣 ... P.22
- 多言語による進路ガイダンス ... P.11
- ニュースレター『こくりゅうだより』
表紙イラスト(池田高校、桜塚高校) ... P.22
- 韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい ... P.9
- 豊中市立小学校外国語体験活動事業 ... P.13

図書館との協働

- 外国人ママのための場所「おやこ」
[しょうない/おかまち/せんり] ... P.16
→ 岡町、庄内、千里各図書館

地域のさまざまな団体との連携

- しょうないREK ... P.23
→ 多文化共生に関するカフェの開催
- とよなか国際交流センター登録団体との連携 ... P.23
→ 国際交流フェスタ など
- 共同デスク=5団体*が共同運営している事業 ... P.23
→ 中間支援組織間の情報共有・連携
(2024年度現在)

※(社福)豊中市社会福祉協議会、(一財)とよなか男女共同参画推進財団、(特活)とよなか市民環境会議アジェンダ21、(特活)とよなかESDネットワーク、(公財)とよなか国際交流協会の5団体。

こども
サポート
事業

学習支援・サンフレイス

外国にルーツを持つ子どもたちのための居場所づくり。大学生ボランティアが運営しています。
毎週日曜日13:00～15:00（第一日曜日は休み）

2024年度を 振り返って

外国にルーツをもつ小学生から中高生までの子どもたちが安心して勉強や遊びなど、様々な活動ができる居場所づくりをしています。子どもたちのやりたいことを中心にボール遊びやトランポリンなどで体を動かしたり、将棋やチェスをしたり、おしゃべりをしたりしています。今年度は夏休みの宿題をやる会やお化け屋敷イベント、春の遠足など、季節ごとの催しを行い、参加してくれた子どもたち同士の交流を深めることができました。

ボランティアより



写真上左) 国立民族学博物館へおでかけ
写真下左) 遠足
写真右上・下) 普段の様子

2025年度に向けて

ボランティア同士の連携を深め、外国にルーツをもつ子どもたちにとって安心できる居場所となるよう活動していきます。子どもたちが主役になって楽しめるような新たなイベントも企画していきたいです。

こども
サポート
事業

こども母語

外国にルーツをもつ子どものための母語教室。中国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語を開講しています。講師はそれぞれのルーツをもつ若者です。（ポルトガル語、タイ語は現在一時休講中）
第2、第4日曜日 10:00～11:30

2024年度を 振り返って

スペイン語クラスでは単語カードを用いたゲームやすごろく、ものづくりなど、子どもの関心に合わせた内容を取り入れ、親しみをもって学べるよう工夫しています。中国語クラスでは日常的なフレーズを中心に子どものレベルに合わせ、ボードゲームを活用するなどして楽しみながら学習を進めています。春節の時期に餃子を作ったり、夏にカルナバル（南米地域のお祭り）を開催したり、自分のルーツのある文化を大切にできる機会も作っています。

ボランティアより



写真上左) スペイン語の活動のようす
写真上右) 中国語の活動のようす
写真下左) 春節餃子づくり
写真上下) カルナバルのようす

2025年度に向けて

子どもたちが安心して母語を使いながら遊べる雰囲気づくりを進めていきます。スペイン語クラスでは参加者が減っているので、広報にも力を入れ、活動の輪を広げていきたいです。

多文化子ども保育「にこにこ」

外国にルーツをもつ乳幼児のための保育活動。保育ボランティアが運営しています。
毎週木曜日13:30～15:00 / 金曜日10:30～12:00

ボランティアより

2024年度を 振り返って

活動日によって多い少ないはあるものの、子どもたちの貴重な成長の瞬間に立ちあえて、とてもうれしいです。言葉や文化などの違いはありますが、いろんな国の子どもたちと関わり、遊ぶ中で、大切なことは同じ【～人と人とのつながり（信頼関係）～】だと改めて感じました。



写真) 活動の様子



2025年度に向けて

子どもが集団生活に入る前に、保育者が中に入り、子ども同士の関係をつないでいきたいです。「にこにこ」に来るのが楽しみになるような雰囲気づくりを頑張りたいです。

韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい

韓国・朝鮮にルーツをもつ子どもたちが集まり、ソンセンニム（民族講師）やチング（友だち）と自分たちの歴史や言葉、遊びなどの文化を学んでいます。基本毎月第3土曜日9:30～11:30に開催。

共催団体の豊中市在日外国人
教育推進協議会の先生方より

2024年度を 振り返って

今年度も5月から3月まで9回実施しました。ソンセンニムを中心に言葉の学習や工作、いろいろな遊びをしました。続けて参加することでチング同士のつながりが深まってきました。11月には、コリアタウンへのフィールドワークも行いました。韓国・朝鮮と日本の歴史的なつながりについても学びました。1月は、調理実習もしました。自分で作ったホットクや保護者が作ってくれた料理をおいしくいただきました。

2025年度に向けて

つどいの活動は子どもたちにとって大事な学びの場です。ソンセンニムと協力して、子どもたちが心を開き安心して参加できるようにしていきたいです。さらにたくさんのチングに集ってほしいです。



写真左上) ソンセンニムのお話を聞いて学習しています。
写真左下) コリアタウンへ行き、「つるのはし」を見学しました。
写真右上) みんなでホットクを焼いて食べました。

若者支援事業

外国にルーツをもつ若者のための居場所づくりをさまざまな角度から行っています。15歳以上の外国にルーツをもつ若者が中心となり、国際交流センターでの活動だけでなく、地域で色々な活動に取り組んできました。毎月第一土曜日13:30～16:00 ※2025年7月からは毎週日曜日13:00～15:00（第一日曜休み）



2024年度を振り返って

月に1回、外国にルーツをもつ若者が集まり、ご飯を作ったり、おしゃべりしたりして過ごす居場所です。24年度は参加者のやりたいことを企画化し、一緒に花火を見たり、遠足で神戸に行ったりしました。昨年に引き続き、参加者がやってみたいことをチャレンジする場として、庄内コラボセンターでのREKCAFEや国流フェスタでのカフェ出店も行いました。



写真上) 普段の活動のようす 写真左下) 国際交流フェスタに出展 写真右下) 神戸への遠足

2025年度に向けて

2025年7月より、開催日を月1回から毎週日曜日に変更します（第1日曜日を除く）。外国にルーツを持つ若者がふらっと立ち寄り、安心できる居場所を目指します。

子どもの夢応援ネットワーク

外国にルーツを持つ子どもたちを支援する関西の個人・団体によるネットワーク活動

2024年度を振り返って

月1回ペースでミーティングを重ねています。さらに2024年度は定例ミーティング以外にも8月に文部科学省の奨学金担当の職員を呼んでセミナー（@建国高校）を行いました。また年末には在留資格がない高校生（大阪府内に限る）に対する独自の奨学金制度もスタートさせました。定期的にミーティングで情報交換を行うだけでなく、規模は小さなものであっても、支援のために必要な取組や資源の開発を進めることができてよかったなと思います。



写真左) 文部科学省の担当官を呼んで建国高校でセミナーを開催しました。

写真右) 独自の奨学金をスタートしました。

ゆめ応援奨学金プロジェクト (学費支援奨学金)

KOYUME

◆対象者 (①～③すべてに当てはまる高校生等)
 ①自分や保護者に在留資格がない (最近までなかった可)
 ②奨学金給付式や交流会に参加できる (大阪市内を予定)
 ③関西地域に住んでいる

◆支援内容
 ①1人1年間12万円まで (授業料等の費用として)
 ②1年ごと、卒業まで給付 (通さなくてもよい)
 ※基金の都合で、減額や給付が中止になる場合もあります。

◆応募方法 (メールアドレスが必要)
 右のQRコードから応募フォームを開き、必要事項を入力してください。
 ①名前、メールアドレス、電話番号
 ②学校名、学年
 ③奨学金が必要の理由
 ④将来の夢、今努力していること
 ⑤・⑥は日本語で100字以内

【お問い合わせ】子どもの夢応援ネットワーク 奨学金プロジェクト
 大阪府東淀川区1-7-72 西淀川子ども未来センター内 (おさかこども未来センター)
 koyumenet@gmail.com 06-6586-4071 (昼間) 090-7011-6740 (夜間・休日)

2025年度に向けて

2025年度もミーティングを重ねながら、ネットワークの広がりや自分たちの奨学金制度の安定化に向けた取組を進めていきたいです。また、行政（府や国）に対する働きかけも継続して行い、現場と行政がつながって多文化共生を進めるようにしたいです。

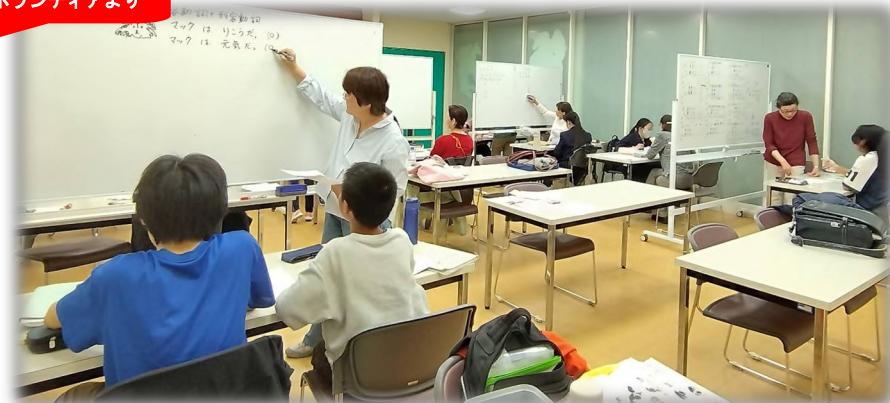
学習日本語「こんぱす」

日本語指導グループ「とよなかJSL」が運営主体となって、外国にルーツを持つ子どもの日本語教室を毎週火曜、金曜17:00～19:00に実施しています。

ボランティアより

2024年度を振り返って

コロナ禍が明け、家族を伴い日本で働く外国人が増えるに従って、日本語学習を必要とする子どもが増えています。「こんぱす」でも、それまで一対一で対応できてきた子どもたちに対し、学年やレベルで組み合わせ、ボランティア一人が複数の子どものを担当するケースが出てきました。子どもの日本語レベルや事情はそれぞれ異なりますが、皆が向上できるよう工夫しています。



2025年度に向けて

「こんぱす」での学習希望者が増えてきているため、希望に応えることが難しくなっています。より多くの子どもたちが学べるよう、ボランティアの方もさらに工夫していきたいと思っています。



写真) 教室の様子

国際教育

「多文化フェスティバル」、帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業での「多言語による進路相談会」など、学校や教育委員会との連携により、外国にルーツを持つ子どもたちをサポートしています。



多文化フェスティバルの様子

2024年度を 振り返って

昨年に引き続き参加対象を「外国にルーツを持つ子どもおよびその友人」として開催しました。さらに、第20回企画として「おにぎりチャレンジ」を行い、子どもたちは好きなおにぎりの具を決めて、楽しそうにおにぎりを作っていました。

ブース出展は、豊中市教育委員会や豊中市外国人教育推進協議会、協会などが実施する各活動、教育委員会主催の国際教室が遊びや体験コーナーを出展しました。ルーツを持つ先輩たちや多様な国・地域・世代の人たちと遊びや発表を通じて交流し、関わりあう良い機会となりました。

2025年度に向けて

次年度も外国につながりを持つ子どもたちが自分と似たような友だちや仲間たちに出会い、一緒に楽しい時間を過ごすことができる機会を作りたいと思います。

多言語相談サービス事業

外国人市民が地域で安心して生活できるよう、必要な情報の提供と相談サービス（電話、面接、オンラインなど）を多言語で行う。相談体制：月/火/木/金/土曜日11:00～16:00／日本語、英語、フィリピン語、タイ語、中国語、韓国・朝鮮語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語（予約制）

2024年度相談実績について

2024年度の相談件数は2,882件でした。2019年度までは1,000件前後でしたが、2020年度に専門相談員と多言語スタッフが常駐する相談日を増設し、体制を強化した結果1,848件に増加しました。その後、新型コロナを含めた「医療」の相談が増加し、2021年度に3,376件、2022年度は2,456件、2023年度は2,613件となりました（以下、相談項目＜ ＞で記載）。2024年度は前年度比で相談件数が増加し、さらに相談者が抱える課題は複合化している様相があります

国籍別の相談件数では、ネパールが3割を越え、前年度に引き続いて一番多く、次いで、中国、フィリピン、ベトナムの順となっています。

在留資格別の相談件数では、活動に基づく在留資格である「家族滞在」が31.5%となっています。身分又は地位による在留資格で相対的に安定した在留資格である「永住者」「定住者」「日本人の配偶者等」からの相談の合計22.1%を二年連続で上回っています。「家族滞在」について、さらに出身別に見るとネパールが61%を占め、年代別に見ると20代が最も多いです。相談内容別に見ると＜学校＞に関する相談が約3割を占め、次いで＜日常生活＞ならびに＜日本語学習＞に関する相談が多いです。ネパール国籍で「家族滞在」の相談は、10代、20代が多く、親に伴って来日後の、就学、日本語学習、進路、その他生活全般の問題が寄せられています。

在留資格別の相談件数について、活動に基づく在留資格では「家族滞在」の次に「技術・人文知識・国際業務」が多く、出身別に見るとこれもネパールが41.2%を占めています。相談内容別に見ると、＜公営住宅(29件)＞が多く、＜学校(17件)＞、＜民間住宅（13件）＞、＜日常生活(13件)＞、＜保育(11件)＞、＜メンタル(10件)＞と続きます。公営住宅と民間住宅を合わせた住まいに関する相談の合計は全体の半数近くであり、低廉な住居へのニーズが高いです。また、移住家族の呼び寄せや子の誕生などから、学校、保育へのニーズ、日常生活での困りごとや母国と異なる地での生活によるメンタルの問題が寄せられました。ニューカマー移住者の相談ではこのように、行政手続きだけでなく生活全般における手続きへの困難が浮き彫りになっています。



大阪弁護士会と共催で、リコン・アラート（協議離婚問題研究会）（事務局は当会）の「外国人のための1日離婚相談ホットライン」を開催。2024年度で8年目となりました。



庄内コラボセンターで1日多言語相談会を開催しました。
（協力：大阪弁護士会、国際交流協会ネットワークおおさか、豊中しごと・くらしセンター）



ネパールの新年(左)、韓国の秋夕(右)を祝うコミュニティ交流会を開催。皆さん楽しそうです！



若者事業に参加していたネパールの若者の発案で実施したサッカー交流会。相談事業につながる若者やそのお友達、「早苗の森Buddies」のみなさん、スタッフ、市職員、若者事業コーディネーターが集い、楽しみました。

【相談内容と件数】

<多言語相談サービス続き>

大項目	内容別件数 (前年度比)	全体に占める割合 (%)	前年度 件数	小項目 <カッコ内は全体に占める割合 (%) 参考>
夫婦関係	197 (87.6%)	6.8	225	結婚 (0.2)、離婚 (1.7)、親権・養育費 (0.3)、DV (1.5)、不和・不満 (1.2)、無断離婚 (1.8)、夫婦その他 (0.1)
手続き	201 (78.4%)	7.0	274	在留資格・パスポート (5.6)、家族呼び寄せ (0.5)、養子 (0.0)、日本国籍取得・帰化 (0.7)、手続その他 (0.2)
地域行政関係	414 (109.6%)	14.4	399	健保・年金 (2.0)、税金 (1.5)、マイナンバー (0.3)、生保・公的扶助 (4.4)、公営住宅 (3.4)、高齢福祉 (0.5)、障害福祉 (0.3)、通称免許 (0.4)、行政手続その他 (1.2)、防災・災害 (0.1)、その他 (0.2)
医療保健	151 (84.5%)	5.2	234	メンタルヘルス (1.6)、医療 (2.2)、母子保健 (1.1)、その他 (0.4)
人間関係	99 (71.5%)	3.2	130	友人 (0.6)、地域 (0.6)、職場 (0.8)、家庭 (0.9)、その他 (0.3)
労働	245 (104.3%)	8.5	235	求職就職 (4.6)、給料未払い (0.3)、失業や退職 (0.7)、労災 (0.0)、就労定着上の問題 (1.6)、起業・経営 (0.5)、その他 (0.8)
子ども	702 (180.5%)	24.4	538	子育て (2.8)、保育所・幼稚園 (3.4)、学校 (16.3)、虐待 (0.5)、引きこもり・不登校 (0.3)、いじめ・暴力 (0.2)、その他 (0.8)
日常生活	815 (148.2%)	28.3	560	民間住居 (家探し・退去問題ほか) (1.0)、金銭問題 (借金・相対) (1.0)、日常生活 (地域活動) (13.0)、通称・通称 (1.2)、生活困窮 (民間扶助) (0.4)、日本語学習 (10.0)、交通事故・保険 (0.6)、その他 (1.1)
その他	64 (228.6%)	2.2	28	人権侵害、犯罪 (1.1)、その他 (1.1)
合計	2882 (109.6%)	100.0	2613	

※1 1つの相談内容のテーマにまたがることもあるため、内容別件数全体は相談件数全体より大きくなる
 ※2 小項目の各割合は全体に占める割合のため、その合計と大項目の全体に占める割合には誤差あり



「日本語支援グループ・むすびめ」と実施している日本語検定サポートは、毎年日本語能力検定試験前に実施しています。実施回数のべ33回。

2025年度に向けて

- ・事業間の連携の促進。相談につながる若者が若者支援事業にも参加できるような働きかけや工夫。
- ・外国人高齢住民のつながりづくりからみとりまで。できることから検討していきたい。
- ・無断離婚：離婚届け不受理手続きの作業の可視化一問題提起。リコン・アラート結成10年のシンポジウムを開催したい。
- ・無断離婚以外にも、特定技能の労働問題などの社会的課題に応じた取り組みを考えていきたい。

学校とつながってつくる豊かな未来事業

豊中市立小学校外国語体験活動事業

豊中市のすべての小学校（全38校）の3年生～6年生のクラスで、地域に暮らす外国人ボランティアが、ルーツのある国の文化や言葉を紹介しつづけます。豊中市教育委員会の委託事業。



2024年度を振り返って

2年ぶりの実施のため、活動の場を移した方もいましたが、変わらず参加してくださる方や新しく加わってくださった方も多く、改めて多くの温かい気持ちに支えられていることを実感しました。様々な言語に対応し、全員が一度は参加できるよう工夫しました。参加者からは「笑顔が嬉しかった!」「役に立てて嬉しい!」といった喜びの声をいただきました。学校からも「貴重な体験です」との感想が寄せられ、活動の大切さを改めて感じた一年でした。

2025年度に向けて

学校からのリクエストを大切にしつつ、多様な言語の授業実施を促進したいです。研修会を充実させ、ボランティアさんが安心して活動できるように、交流の機会を設け、教材作成も引き続き協働で進めます。



写真上) 年度末の振り返り会
 写真左下) 新人ボランティア向けデモレッション
 写真右) 外国人ボランティア登録説明会の様子

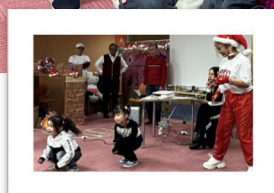
おとな サポート 事業

Filipino Young at Heart's Club (FYAHC)

2016年度に（公財）大阪コミュニティ財団の助成を受けて実施した外国人高齢者の調査をふまえて、相談サービスで利用者が多いフィリピン人を対象として、40歳以上の中高年向けの居場所を2017年5月から「Filipino Young at Heart's Club」として2～3か月に1回程度開催しています。

2024年度を振り返って

12月にクリスマス会を開催しました。冒頭部分では防災についてのミニ講座があり、プレゼント交換やゲーム、歌や踊りなど盛りだくさんの内容でした。ゲームの景品は、9月にあった国際交流フェスタのバザー品からの寄付を活用でき、とてもありがたかったです。フィリピン人のための活動ですが、フィリピン以外の国の方の参加もあり、また、サンタクロースも登場したので子どもたちは大喜びでした。



写真上) クリスマス会
写真下左) ダンスもありました
写真下右) ゲームで盛り上がる子どもたち

2025年度に向けて

Pinoy Festa（フィリピンのおまつり）、大阪万博の見学や、他の国の人たちとの多言語・多文化忘年会をやりたいです。豊中まつりや新年会のステージで民族舞踊も踊りたいです。子どもたちと一緒に、子どもが中心になってできる取組がやりたいです。

おとな サポート 事業

防災事業

災害の多い日本で外国人が安心して暮らせるように、大規模災害時の外国人支援につながる啓発活動を行い、災害時の支援体制を整備していく取り組みを各機関と連携しながら行っています。

2024年度を 振り返って

2024年度は外国人のための防災セミナー（4月）のほか、神崎川流域合同防災訓練（11月）、市社協の災害時ボランティアセンター設置訓練（1月）、外国人のための消防署見学会（3月）など地域とつながった活動を行うことができました。また、災害時の迅速な情報発信や対応を目指して、自動翻訳で15言語に対応する災害時多言語支援情報サイトをwebページに新たに開設（7月）したほか、災害時多言語支援センター設置訓練（1月）も行いました。



写真上左) 外国人のための防災セミナー
写真上中) 神崎川流域合同防災訓練ではやさしい日本語の紹介をしました。
写真上右) 消火器の使い方について説明をうけました。
写真下左) 災害時多言語支援センター設置訓練の様子
写真下右) 消防署見学での煙体験

2025年度に向けて

2025年度は、とよなか男女共同参画推進センターとの共催で「女性×外国人の視点で考える防災講座」の開催の他、引き続き外国人のための防災セミナー開催や地域防災への参加などを積極的に取り組んでいきたいと考えています。

平和と共存のための～おまつり地球一周クラブ

小・中学生のための国際理解プログラム。地域に住む外国人を講師に迎えて交流しながら、様々な国、地域について学びます。

2024年度を振り返って

今年度はベトナム、韓国、インドネシアをテーマにして実施しました。講師の先生が話してくれる内容は興味深く、参加者全員で聞き入っていました。さらに、伝統衣装を着て写真を撮ったりゲームをしたり絵を書いたりすると、楽しみながら各国の文化に触れることができました。終了後には講師の先生も交えて振り返りを行い、より良い活動を目指して活動しました。

2025年度に向けて

来年度はより多くの国をテーマにして実施できればと思います。また、伝統文化だけではなく最近の流行など幅広くテーマとする国について知ることができるプログラムを考えてみたいです。



写真左上) ベトナムについてたくさんお話してもらいました。

写真右上) インドネシアのパティック(ろうけつ染め)の模様のぬりえ体験

写真下) 韓服を着て伝統遊びを体験

留学生

ホストファミリー
事業

留学生・ホストファミリー事業

留学生とホストファミリーのホームビジット型の交流活動。半年から1年の期間交流しています。運営は「ホストファミリー世話人会」が中心になって、様々なイベントや日本文化体験事業も開催しています。



世話人会より

2024年度を振り返って

2024年の春からは、コロナ禍前の活動に戻りました。まず4月と10月に大阪大学の留学生との対面、5月にJASSO大阪日本語教育センターの留学生との対面、そして、5月に万博記念公園ピクニック、夏にはニューズレターの発行(2022年の号外版以来)、12月にポットラックパーティー、2月に登録説明会と久しぶりに充実した活動の1年でした。

2025年度に向けて

新しい世話人の方が2人増え、デジタル化の世の中フルに活躍して頂いています。これからはもっと世話人を増やし、次の世代へと引き継いでいこうと思っています。上手に世代交代をして、ホストファミリー事業を充実したものにしていきたいと考えています。

写真左上) ポットラックパーティーでは、留学生によるギター演奏、ホストファミリーによるピアノ演奏が披露され、会場は素敵な音色に包まれました。

写真右上、左下) 万博記念公園で開催されたピクニックでは、各自持ち寄ったお弁当を食べたあと、全員でゲームをして盛り上がりました！



にほんご
交流活動
事業

多文化子育て支援事業

外国人ママのための場所 おやこ [しょうない]

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。
毎週火曜日10:00～12:00（会場：庄内図書館）※2023年度まで「おやこでほんご」として活動。24年度より名称変更。

ボランティアより

2024年度を振り返って

新しいボランティアさんも入り、にぎやかにのんびり活動してきました。いつもはゆったりおしゃべり会が多いですがフラダンス、親子ヨガ、小学生による絵本の読み聞かせ会、外国人ママさんによるギョウザ作りなどイベントもたくさん行いました。

2025年度に向けて

外国人ママさんがお引越しされてしまったのではないおやこはしばらくおやすみします。新しいボランティアさんが入ったら活動を再開します。



写真上) 外国人ママさんのキムチとギョウザ作り
写真下左) お別れ会&絵本読み聞かせ会
写真下中) フラダンス 写真下右) ヨガ体験



にほんご
交流活動
事業

多文化子育て支援事業

外国人ママのための場所 おやこ [おかまち]

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。
毎週火曜日10:00～12:00（会場：岡町図書館）※2023年度まで「おやこでほんご」として活動。24年度より名称変更。

ボランティアより

2024年度を振り返って

お子様の入園でママさんだけのご参加が増えたこともあり、少し難しいクラフトにも挑戦しました。特に12月の箸袋作りでは、お正月に向けて水引を結ぶ工程にも取り組み、ボランティア自身も日本文化を見直すきっかけとなりました。

また進学を心配されるママさんのお声から、給食センターへの見学・試食も実施しました。

ママさんが友達のママさんを連れて来てくれる機会が何度かあり、お友達紹介等で新しい輪が広がるお手伝いができることにもやりがいを感じています。おやこがみんなの憩いの場になり、新しい繋がりが出来ていく事が実感できました。

2025年度に向けて

ママさんもお仕事等で毎回の参加が難しく、数ヶ月ぶりのご参加という方もいらっしゃると思います。私達にできる事は“いつ来ても心地よい”雰囲気作りであり、それが新規の参加や継続的参加にもつながると考えています。



写真上) お料理会
写真下左) お料理会（マレーシア）
写真下右) 給食センターにいきました

にほんご
交流活動
事業

多文化子育て支援事業

外国人ママのための場所 おやこ [せんり]

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。
毎週火曜日10:00~12:00（会場：千里図書館）※2023年度まで「おやこでにほんご」として活動。24年度より名称変更。

ボランティアより

2024年度を振り返って

日本の文化を知ってもらえるような活動を取り入れることで、参加者とボランティアがお互いの文化を教え合ったりしています。2月には、参加者の方に中国文化について教えていただく機会を設け、ボランティアにとっても学びとなりました。例年は夏休みは活動休止ですが、昨年度は8月に夏祭りを開き子どもたちにも喜んでもらえました。普段は平日に参加できない方にも知っていただき、多国籍で交流ができました。

2025年度に向けて

おとな子どもも楽しめるようなイベントを開催して、たくさんの方に気軽に来てもらえるような居場所を作っていきたいです。



写真左上) 夏祭りで千本引き
写真右上) 料理室でフルーツポンチ
写真下右) 滑り台やおもちゃもあるよ



にほんご
交流活動
事業

千里にほんご

2017年度からスタートした日本語交流活動。地域連携課東部地域係との共催で、豊中市東部・千里地域での外国人の居場所、交流の場づくりを行っています。毎週木曜日10:00~11:30。（会場：千里公民館、千里図書館）

ボランティアより

2024年度を振り返って

活動場所は公民館と図書館の2か所を利用しています。参加者全員の名前と顔が一致できるこじんまりとした活動でしたが、秋から参加者が増えてきて、図書館の集会室では定員オーバーになるのではと心配するほどの人数になっています。学習者ひとりひとりの学習記録を作成しており、担当ボランティアが代わってもスムーズに引き継げるように工夫しています。お友だちを誘って来てくれることも多く、嬉しい悲鳴をあげています。

2025年度に向けて

学習者もボランティアも増えてきているので全員が知り合えるよう、みんなの居場所となるように工夫していきたいです。それに向けて七夕や年の初めの行事なども復活して楽しい活動にしていきます。



写真左上) 広い公民館でも学習者さんでいっぱいです。
写真左中) 図書館集会室での活動の様子
写真左下) 学習者の希望も取り入れて活動しています。

にほんご 交流活動 事業

庄内にほんご

毎週日曜日の13:00~15:00までの2時間、庄内公民館（庄内コラボセンター）で開催している教室です。平日は主に働いていたり、学校に通っている人たちが学習しています。

ボランティアより

2024年度を振り返って

新しい学習者が増えました。アジアやアフリカ、米国など国籍は多様。年齢も10代の高校生から50代まで幅広く、年度末の学習者は約30人。皆さんとても熱心です。

普段は日本語レベルに応じたグループ学習をしていますが、年末には全員が集う茶話会を開催し、家族も一緒に参加して楽しく交流しています。

「世界とつながる交流カフェ」の開催、やさしい日本語の導入など、多文化共生をめざす図書館との連携も始まりました。



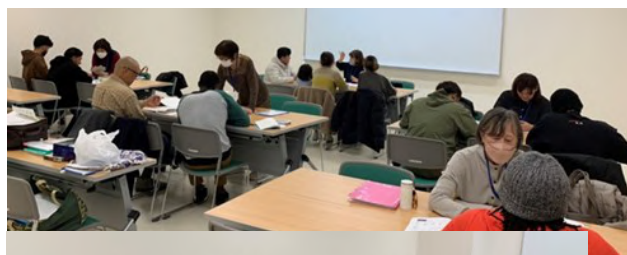
学習者とボランティアの交流会。みんな笑顔です



交流会で一芸を披露する学習者さん



マンツーマンからグループ学習まで、レベルに応じた学習をしています。



2025年度に向けて

日本語を学びたい人はまだまだ多いはず。地域の人たちに教室の存在を知ってもらって、繋いでもらい、教室と地域社会が繋がれるような交流の場が生まれればと思っています。

にほんご 交流活動 事業

つながれとよなかオンライン！

2020年度から開始。豊中市とその周辺の外国人向けに、オンラインの教室を実施しています。
毎週木曜日19:00~20:00

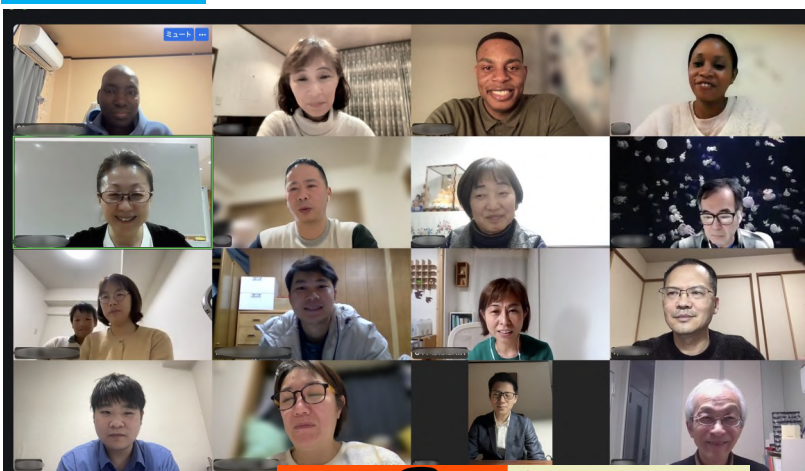
ボランティアより

2024年度を振り返って

ボランティア人数が少ないので、新規学習者をあまり増やすことができず、活動に停滞感があつたのが残念でした。が、長く続けて参加している学習者の日本語の伸びや、グループ内での学習者同士のつながりを画面越しに感じられることは、ボランティアのモチベーションにもなりました。国流フェスタに参加したことで、学習者に対面できたこともいい機会になったと感じています。日々の活動では、各ボランティアも工夫し短い学習時間を充実することができ、それが学習者の安定した出席率につながっているのではないかと自負しています。

2025年度に向けて

対面での学習と違って、オンラインでは学習者もボランティアも自宅にいながらクラスに参加できます。いろいろな状況の中でも日本語が学べる、そして日本語を教えられる環境を共有し共に活動する仲間を募っています。



写真左上) 集合写真

写真右下) ポスターも作りました！



もっともっとつかえるにほんご

毎回テーマを設定しての教室形式で実施しています。学習者にはそれぞれボランティアがサポートにはいり、個別対応もしています。毎週月曜日10:00～12:00

ボランティアより

2024年度を振り返って

今年度は、様々なテーマで学びを深めることができました。

道案内や、不動産屋さん、病院での会話に役立つ表現を学ぶとともに、料理に関する言葉や百貨店で目にする身近で実用的な語彙にも触れました。また、ラジオ体操や体を動かしてその動きや表現を学習したり、ことば遊びなどを通して楽しさや面白さを忘れず、自然な形で文法を取り入れながら、ボランティアと学習者が一体となった「もっともっとらしさ」を感じる一年となりました



2025年度に向けて

新たに6人のボランティアが加わり、それぞれ多彩なトピックや内容を提供しながら、ボランティアと学習者がともに楽しめる時間を作りたいと思います。学習者の積極的な会話を引き出し、その成長を実感できるような充実した時間を目指します。

写真左上) もっともっとの面々、やるときは全力投球

写真左下) 学習テーマに集中してます

写真右) “だいちゃん”も、もっともっとの一員としてコミュニケーション

写真中) 学習者さんの作品と共にフェスタに参加しました

とよなかにほんご・木ひる

レベル別、目的別でのグループ活動です。同じ時間帯に「多文化子ども保育にこここ」もあります。毎週木曜日13:30～15:00



写真上) グループ1, グループ2

写真中) グループ3, グループ4

写真下) グループ5

ボランティアより

2024年度を振り返って

グループ学習の他に、全体でのティーパーティーを夏と冬に行いました。手作りお菓子を持参してくれた学習者さんあり、料理室でハラルのお好み焼を作ったボランティアありと、言語でのコミュニケーションだけでなく、食を通じての発見や共感など素敵な交流の場となりました。また活動時間だけでは見えない一面を知ることが出来る、オリジナル新聞「木ひるちょっとほっと」も、楽しい記事であふれる一年となりました。

2025年度に向けて

この活動を通じて、来年度も学習者さんとボランティアが互いに尊重し共感しあえる場を目指して、より居心地の良い環境つくりのために取り組んでいきたいと思っています

とよなかにはんご・金あさ

同じ時間帯に「多文化こども保育にこにこ」もあります。
毎週金曜日10:30~12:00

ボランティアより

2024年度を振り返って

金あさが大切にしている活動のひとつに、学習者・ボランティア相互の文化交流があります。今年度はお料理会、七夕、お楽しみ会、お正月の遊びなどのイベント企画、そして学習者とボランティアが各国の民族衣装を着て活動に参加した日もありました。文字どおり言葉の壁を乗り越えて楽しく交流し、参加者の意外な一面も発見できました。

2025年度に向けて

グループごとに自由なスタイルで学習するという金あさの特色を生かし、多様化する学習者のニーズに対応したいです。そのためにはより柔軟な発想でグループ間の連携をとり、協力しながら活動していきたいです。

写真左上) お楽しみ会：マイク持参で日本の歌を熱唱
写真右上) お楽しみ会：ボランティアの音頭でみんなで沖縄カチャーシー
写真左下) 民族衣装で金あさ活動！

にちようがちゃがちゃだん

平日働く人たちも参加できる日本語交流活動。参加者のさまざまなニーズに対応しています。
毎週日曜日10:00~11:45

ボランティアより

2024年度を振り返って

今年度参加された方は、アジアの方々を中心に84人。必ず出席しなければならないという縛りが無いからか、各会の参加者は17人前後でした。来日したばかりで一から日本語を勉強される方、久しぶりに来られる方、何年も継続しておられ日本語も流暢な方…と様々ですが、「日本語でコミュニケーションを取りたい!」という思いは皆さんに共通しています。今年度は12月にお楽しみ会、3月にはお料理交流会の活動を楽しみました。



2025年度に向けて

日頃の活動以外で学習者とボランティアが交流できる機会を増やしたいです。また最近、10代の学習者も増えており、進学に何かが必要か？ボランティアに何かできることがあるか？など考えていきたいです。



写真右上) 普段から、笑いの絶えない学習時間を楽しんでいます
写真左下) 7か国の料理が一度に味わえて、大好評！5年ぶりに再会した料理交流会
写真中) ボランティアも料理を通じて交流を深めることができました



多文化共生推進事業

地域に暮らすすべての人のために、参加しやすく、国際理解、異文化理解を促進する様々な取り組みを実施しています。

2024年度を振り返って

【世界をたべよう】地域在住の外国人を講師に迎え、「ペルー編」「台湾の美味しいお話編」の他、「外国人のためのお弁当講座」の計3回実施しました。美味しいお話編では、普段センターへの来館が難しい新たな参加者とのつながり作りを目的に、センターを飛び出し柴原町にあるカフェ「MORGEN cafe and galley +」で開催しました。

【国流シネマ・とよなかシネコン】今年度は12月～2月にかけて、市内の公共施設と共催で「とよなかシネコン」として、シネマを開催しました。話題作となっていた「オッペンハイマー」を上映し、広報にも力を入れました。国流の事業への関心も高まったのではないかと思います。

【多文化・多言語セミナー】4月の「パンソリライブin豊中」にはじまり、今年度も「難民」、「坐禅」（協力：東光院萩の寺）など多彩なテーマの催しを開催しました。地域の外国人が英語で文化紹介を行う「English Day」も好評でした。



2025年度に向けて

【世界をたべよう】

来年度も引き続き、地域の外国人と参加者が出会い、交流を深められるような、食文化を通じた国際理解を推進していきたいと思います。

【国流シネマ・とよなかシネコン】

次年度も、参加対象者の関心事やニーズを反映させた映画を企画したいです。

【多文化・多言語セミナー】

地域の方が広く参加できて、多文化にふれ、学ぶ機会をより積極的ににつくってきたいです。



写真左上）安聖民さんの「パンソリライブin豊中」は4回目となりました。

写真左中）アルベナンみんセンターの漆原比呂志さん（「難民の友に、難民と共に」）

写真左下より順に）日本文化紹介事業として外国人のための坐禅体験会を萩の寺にて開催／「オッペンハイマー」を上映／English Dayネパール編の様子／「世界を食べよう」で外国人のためのお弁当講座

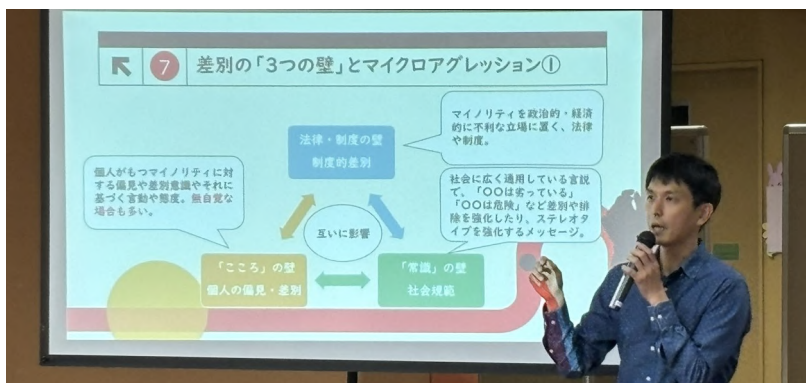
ボランティア養成・研修

ボランティア養成講座やボランティア向け研修を開催し、多文化共生社会をつくる人づくりを行っています。

2024年度を振り返って

今年度は「日本語交流活動ボランティア養成講座」「多文化子育て支援ボランティア養成講座」を開催しました。講座を聴くだけではなく、グループワークを取り入れながら参加者同士が意見交換をしたり、横のつながりができたりするように工夫しました。

また、マイクロアグレッションをテーマにした研修を3回実施、更に性の多様性について考える研修も行い、様々な事業に関わるボランティアが参加しました。



マイクロアグレッション研修の様子（講師：ヒューライツ大阪 朴利明さん）



多文化子育て支援ボランティア養成講座の様子。テーマは「多民族共生のまちづくりを目指して～「民族保育」の視点から～」講師は森本宮仁子さん（IKUNO・多文化ふらっと、聖和共働福祉会）※写真右

2025年度に向けて

来年度も引き続きボランティアの声を聞き、参加者や活動の現状を考えながら、講座や研修を充実させていきたいです。

地域への情報発信、ならびにとよなか国際交流センターの貸室業務など公共空間の管理、組織運営を行っています。

2024年度を振り返って

【SNS発信・多言語広報】協会ホームページ、Facebook、LINE、Instagramなど様々な媒体を使って情報発信を行いました。イベント情報や災害情報の多言語配信（9言語）の他、おしらせコラム配信やイベント報告など積極的に行いフォロワーも増加しました。

【こくりゅうだより】協会のイベント告知や報告、コラムなどを掲載し、詳細は二次元コードから見れるように工夫しました。毎月1,100部発行し市内公共施設や小・中学校園、賛助会員に配布する他、FacebookやLINEでも配信をしました。また、表紙イラストは近隣高校の美術部やイラスト部が協力・作成してくれました。

【ギャラリー展示】来館者のニーズに合わせて多言語でのチラシ配架や展示を行いました。

【民族衣装・図書貸出】今年度は民族衣装・貸し出しの件数が58件と大幅に増加し、また、図書は84件の貸し出しがありました。今年度は豊中市立図書館の団体貸出制度を活用し、今こそ知ってほしいというテーマの本を市立図書館の司書の方に選書していただき、それをセンターに配架・貸出する取り組みを新たに始めました。



図書館からのテーマ型貸出書籍



民族衣装を展示しています



Instagramの投稿

2025年度に向けて

【SNS発信・多言語広報】イベント告知・報告の他、日常的な活動の様子などについても積極的に情報を発信するほか、もっと外国人のニーズに応じた多言語情報発信ができるような内容を検討していきたいです。SNSへの登録もお願いします！

【こくりゅうだより】イベント報告や告知だけでなく、豊中市内の外国人に関連するトピックや今こそ知りたい内容などを掲載していきたいと考えています。

【ギャラリー展示】今年度作成したマイクロアグレッションのパンフレットに関するパネル展を企画しています。展示スペース以外の壁面や廊下などを活用し、よりオープンな雰囲気での展示企画や館内展示を目指します。

【民族衣装・図書貸出】民族衣装や図書をより活用してもらえようような利用案内を積極的に行います。また寄付などで増えつつある民族衣装や図書の在庫整理も進めていきたいと考えています。

持続可能な 地域づくり 事業

- ・持続可能な開発のための教育の10年（ESDとよなか）
- ・メディアリテラシー市民ゼミナール・講師派遣
- ・開発教育教材作成プロジェクト ・マイクロアグレッション啓発パンフレット作成

【ESDとよなか】国連持続可能な開発のための教育の10年（2005年～2014年）の理念に基づき、次世代に渡す地域づくりのための多様なセクターが連携するための取り組み。【メディアリテラシー】メディア分析を通じて「外国人・日本人」の捉えられ方、考え方を見直す参加型の講座。【講師派遣】地域の学校・諸団体への講師派遣。【開発教育教材作成プロジェクト／マイクロアグレッション啓発パンフレット作成】2023年～2024年度にかけて協力者とともに実施しました。

2024年度を振り返って

【メディアリテラシー入門講座】子どもに関わるボランティアや支援者、大人向けに「子どもとメディア」をテーマに開催しました。また同日の午後に中高生向けの「メディアリテラシーってなに？～自分たちで動画を作ってみよう」というワークショップを実施しました。子どもも大人もどのようにメディアと付き合うかを考える機会になりました。

【講師派遣】2024年度は51件の依頼があり、計87人の講師を派遣しました（うち外国人講師62人）今年度はマイクロアグレッションに関する派遣も行いました。

【開発教育教材作成プロジェクト】ネパールと多文化共生を題材とした開発教育教材作成を2023年度から実施しています。2024年度は小学校での模擬授業などを重ねました。

【マイクロアグレッション啓発パンフレット作成】協会事業に関わるスタッフ・ボランティアに向けて、悪意のない差別「マイクロアグレッション」について知り、考えるためのパンフレットを作成しました。また理解を深めるための研修もボランティア向けに3回実施しました。（詳細はP.24参照）



写真左）開発教育教材模擬授業のようす（上牧小学校）
写真右）メディアリテラシー講座のようす



※ESDとよなか連絡会議：赤ちゃんからのESD、市民環境会議アジェンダ21、とよなか人権文化まちづくり協会、とよなか国際交流協会、とよなか男女共同参画推進財団、豊中市社会福祉協議会、教育委員会（社会教育課）、環境政策課、千里文化センター、人権政策課が構成メンバーのゆるやかなネットワーク

2025年度に向けて

【開発教育教材作成プロジェクト】2025年度は公開できる形に整え、たくさんの方に使っていただけるようにWEBでも公開する予定です。【マイクロアグレッション啓発パンフレット作成】パネル展示を3か月間行い、多くの人にマイクロアグレッションについて知ってもらう機会にしたいと思います。また展示後もパネルの貸し出しを行い、他団体や他機関での活用も積極的に取り組んでいきたいです。

市民活動協働事業

様々な市民団体、中間支援組織と共に、多文化共生のまちづくりをすすめるための協働事業を実施するとともに、市民主体の国際交流活動を促進するための相談、および支援をおこなっています。

2024年度を振り返って

【とよなか国際交流フェスタ】

年1回行う国際交流フェスタは、センターで国際交流活動を行う登録グループが実行委員となって開催しています。今年度は、ESDとよなか(前頁参照)の「ちゃんぷる屋台村」と同日開催であったこともあり、700名近い参加者がありました。また当日ボランティアとして市民、協会ボランティア、地域の高校生総勢35名が参加してフェスタを盛り上げてくれました。料理販売では20種類を超えるメニューがあり、参加された方が何を買うか迷うほどの盛況ぶり。子どもの遊びのコーナーでは折り紙体験や工作に真剣に取り組む子どもの姿がたくさんありました。新規企画の「お気に入りの民族衣装を探そう！」コンテストもたくさんの方が投票して下り、上位3位の結果発表に大いに盛り上がりました。

【しょうないREK】

2023年度に引き続き庄内コラボセンターにおいて市との協働で、カフェスペース(庄内コラボセンター1階)にてリサイクル本の販売、カフェ出店を行っています。2024年度は通常の出店に加え、ベトナム編・中国編・チェコ編といったイベント型のカフェも実施し、たくさんの外国人住民や地域住民と新らにつながることができました。また、若者事業の参加している外国にルーツを持つ若者のチャレンジの場としても活用しました。

【豊中の市民活動共同デスク】

豊中市内の中間支援組織の定期的な情報交換の場です。今年度は、各団体のスタッフ対象にファシリテーションについて学ぶ研修会を開催しました。

【多文化まなびあいネット】

今回はやさしい日本語ワークショップを実施しました。



とよなか国際交流フェスタのようす



ATOMS REK CAFE

世界とつながる交流カフェ



ベトナムのハス茶

世界とつながる交流カフェ：チェコ編



市民活動共同デスクの会議のようす



多文化まなびあいネットのようす

2025年度に向けて

【とよなか国際交流フェスタ】

来場者アンケートでは今後もこのようなイベントに参加したいという意見が96%もあり、「いろいろな国の料理が食べられて良かった」「民族衣装が華やかだった」「多くの外国人の方が豊中に住んでいるのだと知ることができた」等の意見をいただきました。2025年度も実行委員を中心に幅広く募集するボランティアと共に、豊中で知られる(豊中まつりの次に?)イベントに育てていきたいと思います。

【しょうないREK】

今年度3回開催したイベント型のカフェを中心に次年度も行い、フィリピン編やマレーシア編など、南部地域に暮らす外国人とつながれる機会を作っていきます。

【豊中の市民活動共同デスク】

2025年度も継続し、互いの経験を持ち寄ることで組織運営に役立てていきたいです。

【多文化まなびあいネット】

外国人が抱える課題についてとりあげ、関係団体と共に学ぶ機会をつくっていききたいです。

TOPICS①

マイクロアグレッション（無自覚の差別） 啓発パンフレットを作成しました！

当協会では活動の参加者だけでなく、活動に関わるボランティア、職員やスタッフも含め、みんなが安心していただける・関わることができる場所を目指しています。2024年2月より、マイクロアグレッション啓発のパンフレット作成を、ボランティアなどから成る11名のワーキングメンバーで進めてきました。

マイクロアグレッション（以下、M.A）とは、無自覚の偏見によって生み出される日常にあふれた差別的な言動です。ほとんどの場合する側に悪意はありません。しかし、例えば「女性がいれたお茶はおいしいね」「日本語上手ですね」「ハーフだから可愛いね」など、一見誉め言葉に見えても偏見や無意識の思い込みが含まれる発言や行動はM.Aになります。する側は軽はずみにしてしまったとしても、された側はそういった経験を蓄積するほど、精神的ダメージが大きくなっていきます。M.Aは主に人種・民族、ジェンダー、障害、セクシャリティ、宗教、被差別部落出身などの属性においてマイノリティ（社会的に弱い立場）である人々に向けられます。

ワーキングメンバーからは「パンフレット作成の過程で、私が『今の言動嫌だな』と何度も思ってきたことが気にしすぎでないことが分かり、今までの自分が救われた気がしました。と同時に私の言動でいろんな人を不快にしてきたことにも気づきました」「ミーティングを重ねる中で信頼関係と安心できる場づくりの大切さを再確認しました。議論の中では、参加者が自身の経験や見聞きした実際の場面を話すことも見られました。その際、グラウンド・ルールや安心できる雰囲気、声かけによって少しでも安心して話せる、聴ける環境を作ることがMAを議論する基礎だと気づきました」という感想をもらいました。

2024年11月に協会事業に関わるスタッフ・ボランティア向けの「マイクロアグレッション」パンフレットが完成しました。このパンフレットは協会ウェブサイトでも公開され、多くの人に読んでいただいています。センターではこのパンフレットを用いた研修をボランティア向けに4回（内1回は日本語ボランティア養成講座）実施しました。今後もパンフレットや研修等を通してM.Aについて話せる場を増やし、安心・安全な場の実現をボランティアとともに考えていきたいと思っています。

2025年5月～8月に、センターギャラリーにてパネル展示を行っています。多くの人にM.Aについて知ってもらう機会にしたいと思っています。また展示後もパネルの貸し出しを行い、他団体や他機関での活用も積極的に取り組んでいきたいです。



☞パンフレットはこちらから
読めます。



TOPICS②

「やさしい日本語啓発事業」を実施しました

2024年度、豊中市からの委託を受け、「豊中市やさしい日本語啓発事業」を実施しました。やさしい日本語（略して“やさにち”）は、日本語を優しい気持ちで、易しくわかりやすい言葉に言いかえたもので、外国人だけでなく高齢者や障害を持つ人などにも有用とされています。この“やさにち”を多くの人たちに知ってもらい、普段のコミュニケーションに役立ててもらうため、啓発事業では主に①やさしい日本語啓発教材の作成（テキストとワークシート）、②テキストを反映した啓発動画の作成、③やさしい日本語啓発グッズの作成（缶バッジとステッカー、ポスター）④ワークショップならびに出前講座の開催（計21回、合計854人参加）を行いました。

来年度も引き続き、啓発活動を広く実施することによってやさしい日本語を広めていく「やさにちひろめらー」を増やしていきたいと思っています。今回は特に学校園において、ニーズが高いことが分かりましたが、政府の外国人労働者の受入れ拡大等の動きを見据え、外国人を雇用している事業者においても実施できるよう取り組んでいきたいと考えています。



やさしい日本語のパンフレットやワークシートはこちらからご覧いただけます。



写真左）介護施設での出前講座
写真右）缶バッジとステッカー



やさしい日本語テキスト（一部例）

吉岡誠一行政書士事務所

帰化、短期滞在、在留資格、永住
農業用地の宅地への変更

NPO 法人設立

遺言書作成

遺産分割協議書作成

古物商申請

中央官庁陳情文書作成

〒560-0011

大阪府豊中市上野西2丁目19番7号

E-mail spk92ed9@energy.ocn.ne.jp

H・P

090-8481-8485

TEL/FAX

06-6853-7433

財務報告

正味財産増減計算書内訳表

2024年4月1日から2025年3月31日

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	3,873,756	3,873,756
基本財産運用益計	0	0	3,873,756	3,873,756
②特定資産運用益				
特定資産受取利息	64,040	0	0	64,040
特定資産運用益計	64,040	0	0	64,040
③受取会費				
賛助会員受取会費	287,000	0	0	287,000
受取会費計	287,000	0	0	287,000
④事業収益				
自主事業収益	2,085,184	0	0	2,085,184
事業収益	746,036	0	0	746,036
事業収益計	2,831,220	0	0	2,831,220
⑤受託事業収益				
豊中市指定管理受託料収益	81,513,620	1,494,140	0	83,007,760
小学校英語外国語体験活動事業受託料収益(豊中)	3,073,444	0	0	3,073,444
豊中市やさしい日本語啓発事業受託料収益(豊中市)	1,944,800	0	0	1,944,800
	0	0	0	0
受託事業収益計	86,531,864	1,494,140	0	88,026,004
⑥受取補助金等				
助成金	0	0	0	0
受取補助金計	0	0	0	0
⑦受取寄付金				
受取寄付金	301,613	0	99,000	400,613
受取寄付金計	301,613	0	99,000	400,613
⑧雑収益				
雑収益	0	0	0	0
雑収益計	0	0	0	0
⑨経常収益計	90,015,737	1,494,140	3,972,756	95,482,633
II 経常費用				
①事業費				
給料手当	43,913,973	191,819	0	44,105,792
臨時雇用賃金	1,101,192	27,078	0	1,128,270
福利厚生費	7,265,248	178,654	0	7,443,902
旅費交通費	2,738,295	0	0	2,738,295
通信運搬費	769,733	0	0	769,733
図書配本費	6,456	0	0	6,456
消耗品費	2,147,913	7,059	0	2,154,972
修繕費	915,199	16,776	0	931,975
印刷製本費	165,293	0	0	165,293
材料費	150,936	0	0	150,936
水道光熱費	4,173,212	78,085	0	4,251,297
賃借料	1,074,893	0	0	1,074,893
保険料	399,430	0	0	399,430
報償費	7,428,791	0	0	7,428,791
租税公課	5,742,707	95,593	0	5,838,300
支払負担金	18,605	0	0	18,605
支払寄付金	2,420	0	0	2,420
表記費	9,474,836	168,177	0	9,643,013
使用料	658,066	0	0	658,066
支払手数料	318,373	147	0	318,520
食料費	39,303	0	0	39,303
渉外費	2,394	0	0	2,394
研修費	135,210	0	0	135,210
広告宣伝費	636,932	0	0	636,932
雑費	0	0	0	0
雑損失	31,299	0	0	31,299
事業費計	89,310,709	763,388	0	90,074,097

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
②管理費				
給料手当	0	0	492,736	492,736
福利厚生費	0	0	88,269	88,269
旅費交通費	0	0	41,440	41,440
通信運搬費	0	0	10,886	10,886
消耗品費	0	0	7,950	7,950
水道光熱費	0	0	86,761	86,761
賃借料	0	0	21,193	21,193
保険料	0	0	106,790	106,790
報償費	0	0	972,824	972,824
租税公課	0	0	3,000	3,000
使用料	0	0	2,428	2,428
支払負担金	0	0	37,500	37,500
食料費	0	0	1,086	1,086
委託費	0	0	334,613	334,613
研修費	0	0	77,000	77,000
渉外費	0	0	6,220	6,220
管理費計	0	0	2,290,696	2,290,696
経常費用計	89,310,709	763,388	2,290,696	92,364,793
評価損益等調整前当期経常増減額	705,028	730,752	1,682,060	3,117,840
特定資産評価損益等	△ 700,883	0	0	△ 700,883
当期経常増減額	4,145	730,752	1,682,060	2,416,957
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	355,670	△ 355,670	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	359,815	375,082	1,682,060	2,416,957
法人税・住民税及び事業税	0	160,600	0	160,600
当期一般正味財産増減額	359,815	214,482	1,682,060	2,256,357
一般正味財産期首残高				24,682,259
一般正味財産期末残高				26,938,616
II 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息(指定)	0	0	3,873,756	3,873,756
基本財産運用益計	0	0	3,873,756	3,873,756
②特定資産運用益				
特定資産受取利息(指定)	64,040	0	0	64,040
特定資産運用益計	64,040	0	0	64,040
③受取寄付金				
受取寄付金(指定)(事業文化子どもサポート事業)	0	0	0	0
受取寄付金計	0	0	0	0
④一般正味財産への振替額				
基本財産運用益振替額(指定)	0	0	△ 3,873,756	△ 3,873,756
特定資産運用益振替額(指定)	△ 64,040	0	0	△ 64,040
一般正味財産への振替額計	△ 64,040	0	△ 3,873,756	△ 3,937,796
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				202,000,000
指定正味財産期末残高				202,000,000
III 正味財産期末残高				228,938,616

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 基本財産の投資有価証券は償却原価法(定額法)によっている。
その他の有価証券 特定資産の投資有価証券は期末日の市場価格に基づく時価によっている。
- 棚卸資産の評価基準及び評価方法
販売用図書 個別法による原価法によっている。
当期末の実地棚卸残高に基づき計上している。
- 引当金の計上基準 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する引当金
- 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- リース取引の処理方法

好評販売中！



ギャラリーササキ商店

〒542-0085

大阪市中央区心斎橋筋
1-6-4 佐々木ビル 3F

TEL 080-3410-0156

URL www.gallerysasaki.com



貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金			
小口現金	84,497	65,035	19,462
貸室用現金	5,000	25,720	△ 20,720
普通預金	21,908,613	20,660,755	1,247,858
郵便振替貯金	3,000	0	3,000
財政調整定期預金	2,000,000	2,000,000	0
現金預金合計	24,001,110	22,751,510	1,249,600
(2)棚卸資産			
販売用図書	226,582	238,993	△ 12,411
棚卸資産合計	226,582	238,993	△ 12,411
(3)その他流動資産			
未収金	2,763,889	132,517	2,631,372
前払金	57,000	54,000	3,000
立替金	0	0	0
その他流動資産合計	2,820,889	186,517	2,634,372
流動資産合計	27,048,581	23,177,020	3,871,561
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産預金	512,048	585,804	△ 73,756
投資有価証券	199,487,952	199,414,196	73,756
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2)特定資産			
事業継続積立資産	2,000,000	2,000,000	0
財政調整積立資産	8,829,702	9,530,585	△ 700,883
多文化子どもエンパワメント事業積立資産	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	12,829,702	13,530,585	△ 700,883
固定資産合計	212,829,702	213,530,585	△ 700,883
資産合計	239,878,283	236,707,605	3,170,678
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,336,304	6,366,415	△ 30,111
未払消費税等	1,864,300	879,500	984,800
未払法人税等	160,600	166,500	△ 5,900
前受金	12,000	3,000	9,000
預り金	232,304	533,731	△ 301,427
市預り金(貸室)	0	34,640	△ 34,640
修繕預り金	368,025	105,460	262,565
賞与引当金	1,966,134	1,936,100	30,034
流動負債合計	10,939,667	10,025,346	914,321
負債合計	10,939,667	10,025,346	914,321
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取基本財産預金	512,048	585,804	△ 73,756
受贈投資有価証券	199,487,952	199,414,196	73,756
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	202,000,000	202,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般指定正味財産合計	26,938,616	24,682,259	2,256,357
(うち特定資産への充当額)	(10,829,702)	(11,530,585)	△ 700,883
正味財産合計	228,938,616	226,682,259	2,256,357
負債及び正味財産合計	239,878,283	236,707,605	3,170,678

2025(令和 7)年 5 月 2 日

監査報告書

公益財団法人とよなか国際交流協会
理事長 松本 康之 殿

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事 杉田 中二 氏

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事 吳 幸吉 氏

公益財団法人とよなか国際交流協会

監事 山上 真理 氏

私たち監事は、令和 6 (2024) 年 4 月 1 日から令和 7 (2025) 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査の方法及びその内容
各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。
さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。
- 2 監査意見
(1) 事業報告等の監査結果
一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果
計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

2024年度募金

372,202円

その他寄付

28,411円

他、書き損じはがき、民族衣装、文具、食料品等のご寄付もいただきました。ご協力ありがとうございました

いただいた募金および物品は、「多文化こどもエンパワメント事業」等支援事業および法人運営に役立てさせていただきます。

皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

保険のことならおまかせください！

生命保険 損害保険 傷害保険

自動車 自転車 火災・地震

子ども 旅行 趣味 老後 等

株式会社 ライフサポート

大阪府茨木市美沢町 2 0 番地 1 8 号 1 F

電話番号 072-646-5434

E-mail: lifesupport-sj@snow.ocn.ne.jp

http://www.sjnk-ag.com/a/life_support/

協力者ご芳名

(2024年度分の賛助会費・2024年度内に募金・寄付金およびリサイクル寄付にご協力いただいた方々、敬称略、五十音順、過去に匿名希望だった方は今年も匿名にしています)

青柳 隆
赤尾 勝己
石墨 方子
石原 毅
伊藤 真生
上田 典雅
内海 弘子
榎井 縁
榎原 智子
老田 真理子
王 寧
岡田 歩美
奥井 泰伸
おざき ともみ
小野 仁彦
嘉藤 博久
カナム ラ ヒトシ
木内 淑子
貴志 千恵子
岸田 すみ子
郡山 智代
後藤 澄江
五味 久美
坂原 健史
齊藤 悦子
佐藤 英樹
Sicong Chen
菅 孝節
高木 智志
滝村 恵子
武田 丈
竹本 順一
張 惠永
陳 煒勻
チン ホンピン
陳 麗萍
照井 篤子
徳弘 保
徳弘 博子

富岡 美知子
友國 武
中田 峯代
中村 千代賢
仁科 一江
野村 亜紀
長谷川 洋司
服部 圭子
伴野 多鶴子
久木 治男
榎本 達成
藤本 徳子
松本 康之
丸山 竹司
三木 秀夫
南 かほる
森 博次
森川 陽子
安岡 健一
矢野 美智枝
藪田 直子
山野上 隆史
山本 愛
山本 房代
山本 正樹
山本 恵信
YU JINGU
吉内 恵美
吉岡 誠一
吉田 潤子
米津 加代子
和田 由起子

<団体>

RS English
アミーゴ
日本聖公会 石橋聖トマス教会
公益財団法人AFS日本協会大阪支部
NPO法人国際交流の会とよなか
NPO法人 ZUTTO
日本聖公会 東豊中聖ミカエル教会
SARTAJ
DIP RASNA

匿名：個人34人
団体1

ありがとう
ごさいまいた



当協会ウェブサイトからクレジットカード
で会費や寄付金をお支払いできます！

お手続きはこちら→



賛助会員として協会を応援してください！

協会の理念に賛同して、会員として協会の外国人のための支援事業を支えて下さる方を募集しています。会員になると、「こくりゅうだより」などの情報を毎月郵送でお届けします。

お支払い(お申込み)は**クレジットカード**(当会ウェブサイトから)、**郵便振替**、当会受付で**現金**支払いが可能です。

当会への会費(寄付金)は税額控除の対象となります！

郵便振替の場合、以下の郵便振替口座あてに年会費をご送金ください(通信欄に「賛助会員年会費」と明記して下さい)。

●加入者名：公益財団法人とよなか国際交流協会

●口座番号：00990-3-305828

●年会費：個人3,000円、団体10,000円、法人10,000円(会員期間：4月～翌3月末)

※ご寄付も随時受け付けています！(税額控除の対象となります)

※他、未使用テレカや書き損じはがき、中古ゲームソフトなども集めています。

田中バレエ・アート
田中芭蕾舞・艺术

生徒募集 招生

初心者～経験者まで

在职中国
老师

入会プレ
ゼント有

您将获得
一份加盟
礼品

TANAKA BALLET ART
SINCE 1993

体験申込はこちら
点击此处申请试用

tanaka.ballet.art@gmail.com

〒561-0803 大阪府豊中市城山町1-2-19



(公財) とよなか国際交流協会 役員 (2025年3月31日現在、順不同、敬称略)

【理事】

理事長：松本 康之（弁護士：長野総合法律事務所）
 常務理事：山野上 隆史（とよなか国際交流協会事務局長）
 榎井 緑（藍野大学医療保健学部教授）
 浦 耕太郎（豊中市立小学校教諭）
 服部 圭子（近畿大学生物理工学部教授）
 徳弘 博子（豊中市民）
 田中 逸郎（NPO法人NPO政策研究所理事）
 ヨコタ ジェリー（大阪大学名誉教授）
 片山 フィオナ（豊中市民）

【監事】

種田 ゆみこ（種田ゆみこ公認会計士税理士事務所）
 呉 幸 哲（呉税理士事務所）
 山上 真理（公認会計士 山上事務所）

【評議員】

野崎 志帆（甲南女子大学文学部多文化コミュニケーション学科教授）
 窪 誠（大阪産業大学経済学部教授）
 園崎 寿子（エクパット・ジャパン・関西共同代表）
 宋 悟（NPO法人IKUNO・多文化ふらっと理事・事務局長）
 大家 幸子（豊中市立中学校教諭）
 伴野 多鶴子（豊中市民）
 上村 有里（NPO法人とよなかESDネットワーク事務局長）
 オチャンテ カルロス（奈良学園大学教員）
 ラッタナセリーウォン センティアン（大阪大学人文学研究科助教）

【顧問】

金 菊子（大阪女学院大学特任講師）
 南 一成（元公益財団法人大阪府国際交流財団常務理事兼事務局長）
 柴田 亨（よみかき茶屋コーディネーター）

STAFF (2025年3月31日現在)

山野上 隆史(事務局長)
 山本 愛(事務局長兼事業主任)
 山根 絵美(事業主任)
 三木 幸美(事業主任)
 大庭 みゆき(事業担当)
 カツラ シャハラ(事業担当)
 安村 梨紗(事業担当)
 安藤 綾子(総務主任)
 林 陽(総務担当)
 三谷 あゆ子(総務担当)

吉嶋 かおり(主任相談員)
 ラボルテ 雅樹(相談員)

<多言語スタッフ>

平松 マリア（フィリピン語、英語）
 朴 貞淑（韓国・朝鮮語）
 賈 晨（中国語）
 バティ シュレスタ（ネパール語）
 プリーチャーパンヤー シャヤー
 ポーン（タイ語）
 中原 あや子エリアネ（ポルトガル語、英語）
 長岡 ハン（ベトナム語）

11時～20時(LO 20時)
(22時まで延長予定)
TEL 06-4400-4285

いりこラーメン

風光る

豊中市玉井町1-1-1
エトレとよなか 4F
定休日・第3水曜日



【箕面本店】

箕面市箕面6-4-28 サンクスみのお2番館1F
 阪急箕面線「箕面」駅より徒歩5分
 ☎072-724-8558

【柴原店】

豊中市柴原町2丁目3-15 1F
 モノレール「柴原阪大前」駅より徒歩5分
 ☎06-4865-5333

【船場東店】

箕面市船場東2-5-47 COM 3号館 1F
 北大阪急行「箕面船場阪大前」駅より
 徒歩3分
 ☎072-726-8021



ランチ11:00 - 15:00
 ディナー17:00 - 22:00

多文化共生・持続可能な社会を目指して

Aiming for a multicultural and sustainable society



NPO法人

日本ハラル協会

NPO Japan Halal Association

活動内容 Activity content

- ・ハラル認証 Halal certification
- ・ハラル講習 / セミナー各種 Halal related Training & Seminars
- ・日本在住ムスリムサポート Support for foreign Muslim in Japan
- ・学生支援 Support for Student

〒558-0011 大阪府大阪市住吉区荻田3-17-4 エクセルアビコ2F
 2F, Excel-Abiko, 3-17-4 Karita, Sumiyoshi, Osaka 558-0011, Japan



お気軽にご相談ください

☎ 06-4703-5966 FAX 06-4703-5977

Email: info@jhalal.com URL: www.jhalal.com

Education >>>> Without Borders!

教育无国界！

Let's learn Japanese!
我们一起来学习日语吧！

Korean International School
**KENKOKU
HIGH SCHOOL**

2025

Entrance Exam Event

入学考试说明会

School Information Session

(for students who require Japanese language instruction)

学校说明会 (针对需要接受日语辅导的学生)

9.27 Sat. 11.8 Sat. 11.22 Sat. 12.6 Sat.

13:30 ~ 14:30

KENKOKU HIGH SCHOOL

〒558-0032 2-3-13, Oriono, Sumiyoshi-ku, Osaka, Japan TEL. 06-6691-1231 FAX. 06-6606-4808 info@keonguk.ac.jp

- JR Hanwa line [Sugimotocho station] Get off and walk 7 minutes
- NANKAI Koya Line [ABIKOMAE] Get off and walk 7 minutes
- Osaka city bus 64/65 system [1-chome Yamanouchi] Get off at the stop

<https://www.keonguk.ac.jp>





Indian & Nepali Restaurant
インド・ネパール料理 ブッダブミ
Buddha Bhumi
☎06-6151-4000
豊中市服部西町2-5-20
ランチ 11:00～15:00/ディナー 17:00～22:00





1000円
チーズナンランチ



1200円
スペシャルランチ

Take Out OK!
Party OK!

親子二代で愛されて
おかげさまで **60** 周年



撮影：津久井 珠美

昭和洋食 創業昭和39年
パインズハート
オーナーシェフ **大下 最弘** とも ひろ
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町1-40-5
マンションアルブル104号
☎06-6387-3965
☎080-5715-2916
✉ pinesheart@gmail.com
あまから手帖 に当店のオムライスが掲載

料理で子育てを最適にする講話承ります

《プロフィール》
洋昭和洋食パインズハートオーナーシェフ
3男3女の「イクメンシェフ」として親子料理の
講師として静岡県、愛知県、関西エリアで活動歴
読売テレビ「いろいろ」の料理コーナーの監修
とアシスタントを担当
その他趣味の絵本で入賞経験を持つ



料理で子育てを最適にする講話承ります

Indian Nepali Restaurant & Bar
RARA
Tel/Fax :- 06-6865-5133
インドネパールレストラン&バーララ

LUNCH TIME 11:00~15:00

ナン又はライス一回おかわりです!!

ランチセット Lunch Set 800円



ナン、ライス、カレー、チキンティッカ1pc、スープ、サラダ、ソフトドリンク

チーズナンセット 1250円



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

学生セット 750円



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

カレーランチ 800円



カレー、ナン、カレー、ナン、カレー

ランチお持ち帰りできます! Lunch TAKE OUT



カレー、ナン、カレー、ナン、カレー

おすすめディナーセット



カレー、ナン、カレー、ナン、カレー

Take Out Ok DINNER TIME 17:00~23:00 Party Ok

カレーランチセット ¥800



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

チキンカレーランチセット ¥950



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

チキンカレーランチセット ¥900



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

チキンカレーランチセット ¥750



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

チキンカレーランチセット ¥900



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

チキンカレーランチセット ¥900



チキンカレー、ナン、チキンカレー、ナン、チキンカレー

Indian Nepali Restaurant & Bar RARA
〒561-0858 豊中市服部西町1-3-5
〒561-0858 TOYONAKA SHI
HOTTORI NISHIMACHI 1-3-5
TEL/FAX 06-6865-5133

RARA「ララ」
本場インド・ネパール料理店
豊中市服部西町 1-3-5
06-6865-5133




中国料理
一品香

通常ランチタイム 11:00~14:00
営業曜日：月・火・木・金 ※祝日休み
夜営業日： 金・土 17:00~22:00

豊中市本町1-9-10-111
(豊中駅から徒歩2分) 定食あり

蜀味川香
しよくみせんこう

本格的な
【四川料理】

单品料理
四川風前菜
麺類・うどん
手作り餃子

お持ち帰りでも、店内でも召し上がっていただけます。




WeChat LINE

地址：豊中市中桜塚3丁目15-14 営業時間：10:00 ~ 20:00

INDIAN RESTAURANT



New Little India

インド料理 ニューリトル インディア



ニューリトルインディア豊中本町店 ☎06-6850-6621 ランチ 11:00 ~ 15:00
大阪府豊中市本町1丁目13-34 チェリオビル103 ディナー 15:00 ~ 22:00 L.O. 21:45

ニューリトルインディア岡町駅前店 ☎06-6848-2111 ランチ 11:00 ~ 16:00
大阪府豊中市中桜塚1丁目2-33 ディナー 16:00 ~ 21:00 L.O. 20:45




OSPA
Ospa加盟店
おいしいスパイス料理を
待たずにテイクアウト
限定セットも
ございます

食べ放題 飲み放題
あります

パスポートの要らない海外旅行+

在住外国人が大活躍!

毎月10カ国以上の家庭料理を味わえます。
食卓での世界旅行をお楽しみください♪

Welcome!



日がわり・国がわり **サパナランチ**
平日 11:30~14:00 頃(売切れまで)
お料理自慢の外国人が、母国の家庭料理を
紹介しています。

世界の味をそのままパック!
サパナ弁当
その日のランチをお持ち帰りいただけます。
(事前にご注文ください)



アットホームな
レンタルスペース
お店を丸ごとお貸しします。
飲食店、パーティー、ミーティングなどにお使いください。
まずはご相談ください。
(夜間および土日祝日
基本料金 1時間 1200円~)




Facebook
発信中!

<ご注文・お問合せ>
カフェ・サパナ
TEL 06-6840-1014
メール tifa99@nifty.ne.jp



阪急宝塚線 豊中駅北口(9番出口)より徒歩約4分
豊中市本町 3-3-2-101
阪急豊中駅北口から徒歩 3分

カフェ・サパナはTIFA(国際交流の会とよなか)の支援を受けて、地域の外国人と日本人が協力して運営しています。